

神奈川県立山北高等学校における学校運営協議会開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催した。

会 議 名	令和5年度 神奈川県立山北高等学校 第1回学校運営協議会		
開 催 日 時	令和5年 7月 4日 (火) 14:30 ~ 16:00		
開 催 場 所	山北高等学校 A棟1階第一応接室		
出 席 者	別紙のとおり		
次回開催予定日	12月上旬		
問い合わせ先	山北高等学校 小野寺、多田 電話 0465-75-0828		
下欄に掲載するもの	・ 議事録 ・ 議事概要	議事概要とした理由	
協議経過	<p>【次第3：校長挨拶】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○山北町と学校の繋がりを重視し、新学習指導要領に沿った、地域に根ざした教育活動を展開していきたい。 ○80周年記念事業の一つとして、新制服を導入することとした。ウォッシュャブル等の機能性や価格を考慮し、コンセプト決定に至った。 <p>【次第5：協議】</p> <p>(1) 学校経営方針について (校長より)</p> <p>※資料1</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生徒がより良い人生を送る姿を描いている。 ○いかに時代が進歩しても、生徒たちに努力する姿勢を重んじてほしい。 ○本校の強みである職員間のつながりを大切にして、学校運営に努めたい。 ○キーワードを「地域」とし、スクール・ミッションや入試選抜の方針に、本校が目指す人材の育成等、特色を表している。 <p>(2) 学校教育計画及び学校評価報告書について (各グループより)</p> <p>※資料1</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育課程、学習指導について (学習支援グループより) <ul style="list-style-type: none"> ・生徒が主体的且つ、協働的に学習に取り組むことができる環境作りに注力したい。 ○生徒指導・支援について (生徒支援グループより) <ul style="list-style-type: none"> ・規範意識を高め、適切な行動をとることができる集団を育成していきたい。 ・指導と支援の両輪を機能させることにより生徒理解を深め、自死等を防止する。 ・部活動を通して身に付ける力を重視している。 ○進路指導・支援について (キャリア教育グループより) <ul style="list-style-type: none"> ・生徒一人ひとりに応じた支援を行う。 ・ハローワークによる支援や地域の人材等、限られた資源を有効活用し、進路実現をサポートしていきたい。 ○地域との協働について (広報連携グループより) <ul style="list-style-type: none"> ・「山北町食べ歩きマップ」の活用等、町から多くの支援を頂いている。今後も町との協働により、充実した活動を実現していきたい。 ・地域の活性化と山高生の進路が双方向から作用し合う取組を実現させたい。 ○学校管理、学校運営について (教頭より) <ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革、ライフワークバランスを重視している。 		

	<ul style="list-style-type: none"> ・入力等による職員への負担を軽減し、業務の効率化に繋がるアイデアを自発的に出していきたい。 <p>(3) 県指定事業について (広報連携グループより)</p> <p>※資料 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ○山北ブランディングを通して、山北町の特徴や町の課題について理解を深めていく。 ○町民の方々へのインタビュー活動や町への活動報告を充実させる。 ○防災への取組を通して、町への関心を高め、卒業後も継続できる学習活動を描いている。 <p>(4) 私費会計令和 4 年度決算報告及び令和 5 年度予算概要案について (副校長より)</p> <p>※資料 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ○昨年度、コロナ禍において活動が制限されたため、繰越金が多い会計もある。 ○生徒活動援助費においては、個人出場の試合が多く、支出が少なかった。そのため、現 2, 3 学年からの徴収は 1,000 円減額とした。 <p>(5) 80 周年行事について (総務グループより)</p> <p>※資料 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ○同窓会、PTA、学校の協働により実行委員会を行い、準備を進めている。 ○式典の第一部は、70 周年時の踏襲を基本としているが、来賓や時程等、未確定の事項について検討中である。 ○第 2 部では生徒による司会や新制服のお披露目を計画している。 <p>(6) 委員から意見聴取</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学識経験者より <ul style="list-style-type: none"> ・普通科の高校は、カリキュラムの構成が類似しているが、山北高校は特徴的である。 ・スポーツ系、部活動と探究の二灯流により、どこまで特色を出すことができるか、注視したい。 ○関係行政機関の職員より <ul style="list-style-type: none"> ・山高と幼稚園の交流は好印象を与えるものであり、地域における学校間の関係が深まった。今後も、連携を構築していきたい。 ・「食べ歩きマップ」の活用は、活動の様子が形となって表れた成果である。 ○地域住民より <ul style="list-style-type: none"> ・地元の高校生が地域の行事に目を向けていることや、災害について考え、学習に取り入れていることが非常にありがたい。 ・山高は災害時の避難場所でもあるため、協働を深めていきたい。 ○関係行政機関の職員より <ul style="list-style-type: none"> ・地域との協働への取組も数年を経て、素晴らしい活動となってきた。 ・生徒たちの成長に感心している。
<p>会 議 資 料</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学校要覧 2. 県指定事業について 3. 私費会計令和 4 年度決算報告及び令和 5 年度予算概要案 4. 80 周年行事について